

WEEKLY REPORT

おめでとうございます ニコニコ委員会



佐藤友紀会員



家内誕生日お祝い
ありがとうございます。



ロータリーと共に

導こう

Rotary  世界を変える行動人

Rotary  2024-2025年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報



「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 63.3%

第2460回 例会 2024年 11月20日(水)

- | | |
|------------------------|--|
| ■国際ロータリー会長 ステファニーアーチック | ■例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30) |
| ■第2790地区ガバナー 寒郡 茂樹 | ■例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」 |
| ■第13Gガバナー補佐 尾崎 裕一 | ■事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズ'ハイツ101 |
| ■松戸北ロータリークラブ会長 柳 孝実 | ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910 |
| ■松戸北ロータリークラブ幹事 関 征啓 | ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp |

《会報編集委員》平野崇広・岡本真理子・廣瀬淳一・佐久間音弥・佐藤友紀・本間沙也加

社会奉仕基金 ¥3562

WEEKLY REPORT

<第2460回 例会プログラム>

司会 小澤直之会員

12:30 点鐘	柳孝実会長
ロータリーソング斉唱【♪我等の生業】	
12:33 お客様紹介	野澤新之助会長エレクト
12:35 会食	
13:00 例会再開	
会長挨拶・理事会報告	柳孝実会長
幹事報告	関征啓幹事
会員卓話	吉田俊一会員
出席親睦委員会 本日の出席率発表	大川高明会員
社会奉仕委員会 本日の社会奉仕基金発表	高橋一彦委員長
ニコニコ委員会 本日のニコニコ発表	平田洋一会員
13:30 点鐘	柳孝実会長

<会長挨拶>

柳孝実会長



皆さん、こんにちは。

本日は何名かの会員様から卓話をいただきます。プログラム委員会のミーティングに参加させていただいた際、どういう順番で卓話をさせていただくのが良いかが議題に上がりました。その中で普段なかなかお話を聞くことのできないベテラン会員様の話を是非聞きたいという声が圧倒的に多く、ベテラン会員の皆様から順にお話しいただくこととなりました。

温故知新と言いますが、ロータリーの歴史である先輩方の教えなくして、新しいものを作ることはできません。新しい会員も増えておりますが、まだまだロータリーに関しては知らないことが多いと思います。時代の流れとともに、たとえロータリーであっても、変えていかなければならない点も出てくるかと思えます。その時にロータリーの型を知っているかどうかの意味が持ってきます。型を知らずに変えてしまえば、ただの型なしになってしまうからです。そういう意味で先輩会員の卓話は非常に重要で貴重な学びの機会となりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

ここで来週再来週の例会プログラムについて触れさせていただきたいと思えます。

来週は当クラブで支援している知的障害者陸上クラブ『ダイバーシティA.C千葉』の大門代表と鳥田選手が活動報告にお見えになります。なかなか近隣の大会が少なく、応援に行けませんが、近況や活動報告を聞ける貴重な機会ですので、皆様楽しみにしていただければと思います。

WEEKLY REPORT

今年度ダイバーシティA.C千葉に対しては松戸北クラブのロゴ入りウィンドブレーカー上下6セットを贈呈させていただいておりますが、タイミングが合わず開催できていなかった贈呈式も執り行います。

また尾崎ガバナー補佐にもお越しいただき次週のガバナー公式訪問に向けたクラブ協議会がございます。

そして再来週の12月4日はいよいよガバナー公式訪問です。寒郡ガバナーの卓話のほか、従来はクラブ協議会で5大奉仕委員長が活動目標と活動報告を行っていましたが、今回はガバナーの意向でクラブの問題点について自由に語り合うディスカッションタイムを設けました。また場所を変えずに日本閣にてガバナーを交えた懇親会を開催いたします。食事をプログラムの最後に持っていく、お酒ありで開催します。懇親会の中で何名かの方からガバナーに質問していただく質疑応答も企画しております。終了時刻が遅くなりすぎないように、例会の開始を17時に早め、懇親会が19時半で終了するように企画しましたので、先輩会員含め、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

以上、会長挨拶とさせていただきます。以上、会長挨拶とさせていただきます。

<会員卓話>

吉田俊一会員



皆さん、こんにちは。
昨日プログラム委員長から卓話依頼の電話がありまして急ぎ書いてみました。

昨今、急に体力が衰え、物忘れがひどく、毎日会っている人の名前が思い出せないことがあります。
新入会員の皆さんの名前も覚えられない次第です。

今までささやかな家庭裁園をしていましたが、来年は出来ないのではないかと考えています。運転免許を返納し、ゴルフ会員券を子供に相続してからめっきり体力が減退し、この機会に財産の相続の公正証書を作りました。

ロータリークラブの入会は1984年で、40年になります。かつては大勢いた仲間もやめてしまい、3名しか残っていません。
私が40年続けられたのは、小林弘さん、寺川忠男さんに助けられたお陰だと思います。
私の入会時の会長は石井新一氏で、紹介人は小澤守氏でした。大変お世話になりました。この他にも、坂田長作さん、高橋治三 郎さん、鈴木南治さん、数えきれませんが、大勢の皆様の友情に感謝しております。

最近、年令を重ねるにつれ、感じる事が沢山あります。
「子供を叱るな、来た道だ。年寄笑うな、行く道だ」若い時とは全く違います。年を重ねて初めて解ることなのです。

ふと親父の事を思い出しました。明治40年生まれで身長は5尺足らずの小柄な人でした。農家でしたので大変だったと思います。
農閑期には、金町まで自転車で植木屋の仕事に通っていました。しかし後半は農地が区画整理され、農業が出来なくなり、農協の組合長を25年やりました。

私も農家の長男として生を受けましたが、成人する頃は農地はなくなり、テニスクラブの経営等をしておりました。その後、JAの組合長も12年ばかりやらせていただき、この歳になりました。

ロータリーの皆様には大変お世話になりました。ロータリー会員としてはあとわずかと思われませんが、会を見守る立場として参加できたらと思っております。